

ふるさと愛しタイムズ

12月

ハンター-2024第2弾

場所 上宇部小学校 日時 12月15日(日)
主催 上宇部地区子ども育成連合協議会

私は琴芝出身だから上宇部の小学生のことは知らなかったけど、今回参加してみると関わりかたでも深くなって、コミュニケーションもたくさんできて楽しかったと心から思うことができました。また、参加したいです。

小学生とすごく楽しめたし、仲良くなれました。午前中は梶返天清宮のしめ縄づくりに行って、1日中、地域のごことに役立てたので、また、次も、ふるさと愛し隊に参加したいです。

うれしかったことは小学生が大きな声であいさつしてくれました。僕も将来、こういうことに参加したいです。

三世代交流清掃奉仕活動

場所 琴崎八幡宮 日時 12月21日(土)
主催 上宇部地域つくり協議会 コミュニティ
推進委員会 子ども・人権・教育部会

社務所前にて学校運営協議会会長の浅田さんの挨拶から始まりました。



日本一のやさしいまちへ

ご高齢の方々に「お元気注入券(手紙)」を届けたい……

学校運営協議会での熟議により発案した「お元気注入券」について、生徒会地域連絡部の3年生3名が、琴芝・上宇部ふれあいセンターに相談し、このたび第1回目の訪問を実現させました。



生徒たちは自分の近況や、何か困ったことがあれば頼ってください、などの言葉を力強く気持ちを含め書いていました。代表の4名の生徒が16軒のお宅を訪問して、笑顔での会話もたくさんできました。



《自治会長様からのお礼のことば》 生徒さんとの同行訪問は、素晴らしい成果があったように思います。ご多分に漏れず鎌田自治会も住民(役員を含めて)の高齢化が進んでおります。日頃、ご高齢者のご機嫌うかがいに我々年寄りが訪問して声かけをしている状態ではさほどの刺激はありませんが、今回は違っていました。お年寄りの中には、生徒さんの訪問を受けて涙ぐんでいる方もいらっしゃいました。地域にはやはり若い力が必要ですね。改めて上宇部中学校の【ふるさと愛し隊】の活動に敬意と感謝を述べさせていただきます。

ふるさと愛しタイムス

第二回 ビデオバトル開催

主催 上宇部地区社会教育推進委員会

昨年度始まった「ビデオバトル」今年度は本校から十二名の生徒が参加し、盛會に大きく貢献をしました。

発表者は、何日も上宇部ふれあいセンターに訪れて練習をし、本番に臨みました。スタッフの生徒は、掲示物の作製や当日の司会進行、運営に力を注ぎました。

すぐにその本を読みたくなる発表ばかり

番号	本のタイトル	発表者
1	アツシユル	新井 優奈
2	動物たちが夢を見るとき	吉富 勉
3	あの旗をたてたい	中島 蓮
4	水無月家の許嫁	嶋津 保穂
5	ふた君と出会う未来のために	寺田 美貴
6	虚空教典	山崎 楓
7	また、同じ夢を見ていた	西野 優

先輩たちと協力して活動できました。本を通して、たくさんの人たちと関わりをもつことができ、地域の方の役にも立ててとてもうれしかったです、すごくやりがいを感じました。

上宇部ふれあいセンターの職員の方に優しくしていただいたり、とても良い企画になりました。地域のことを知ってもらうために地域の人の努力が伝わりました。参加してよかったですと思いました。

おめでとう

優勝は2年生 寺田さんでした

ビデオバトル

スタッフによる
手作りのタイトルの
掲示物

司会を任された2年生懸命さん役を果たしました。

12月15日(日)

梶返天満宮しめ縄づくり

1. 2年生のふるさと愛し隊6名 地域の方々と交流を深め、伝統行事に汗を流しました



地域の方が優しく接してくれました。わらのひもを引っ張りながら、手は痛くなりました。力仕事もありました。おもしろいこと焼き芋が食べたかったです。体が力がありました。何度か雨が降りましたが、大丈夫でした。

はじめてしめ縄をつくって、とても不思議に感じました。触ったことがないのがさわってみて固かったりかちぎれたりとか大変だった。作る工程を見るのも楽しかった。もっと大きいのを作るときはどう思うのだろうかと思っ

しめ縄づくりは初めてでした。しめ縄を丁寧に細かく作る地域の方を見て、こんなに大変なんだと実感しました。だから、私も手伝おうという意志が強くなりました。